委託業務に係る随意契約締結結果の内容及び理由書

担当課	北部クリーンセンター
委託業務名	廃乾電池等処分業務
委託業務場所	大津市伊香立下龍華町
概 要	北部廃棄物最終処分場に集積された使用済乾電池及び水銀使用製品 (体温計、血圧計、温度計等)を運搬し、水銀の資源化等適正処理を行 う業務
契約期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで
契約年月日	令和7年4月1日
契約金額	年間予定数量 70 t 処理料金 1 t 当たり 91,300 円
契約の相手方	〔所在地〕大阪市中央区高麗橋二丁目1番2号 〔名 称〕野村興産株式会社 関西営業所
契約相手方の 選 定 理 由	乾電池及び一般家庭から排出される水銀使用製品(体温計、血圧計、温度計等)については、水銀による健康被害や環境破壊を繰り返さないために、適正に処理することが求められている。こうした背景のもと、野村興産株式会社が所有するイトムカ鉱業所は、平成27年12月1日に環境省が公表した「家庭から排出される水銀使用廃用品の分別回収ガイドライン」の基準を満たす設備を有し、水銀の無害化及び再資源化処理が可能であり、公益社団法人全国都市清掃会議が指定する唯一の広域回収・処理センターとなっている。以上のことから、使用済乾電池等を適正に処理できる同社と随意契約する。
根拠規程	地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項 2 号 ② 不動産の買入れ又は借入れ、普通地方公共団体が必要とする物品の製造、修理、加工又は納入に使用させるため必要な物品の売払いその他の契約でその性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき。 (5) 緊急の必要により競争入札に付することができないとき。 (6) 競争入札に付することが不利と認められるとき。 (7) 時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき。

様式第2号(第2条関係)

2 地方自治法施行令第167条の2第1項第3号及び第4号を根拠とする政策 随意契約については、別途公表をしています。